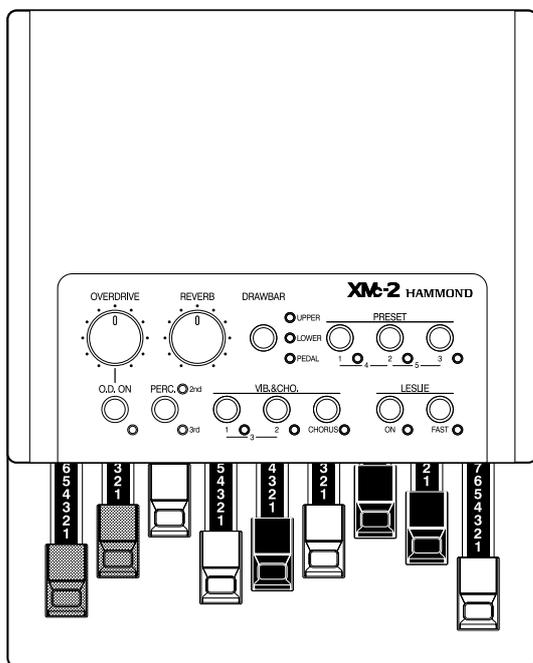


## Model XMc-2

お買いあげいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品は弊社製 XM-2 専用のドロー  
バーコントローラーです。

本製品を末永く、そして安全にご使用いた  
だくため、この取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった取扱説明書は、大切に保管し  
てください。



## 取扱説明書



# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
お読みになった後は、必ず保存してください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守ってください。  
本書では、危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。

	<b>警告</b>	この表示内容を見逃した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。
	<b>注意</b>	この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

## 警告



- この機器を分解したり（取扱説明書に記載されている指示を除く）、改造したりしないでください。



- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはスズキ各営業所に相談してください。



- 次のような場所での使用や保存はしないでください。
  - 湿度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、発熱する機器の上など）
  - 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）
  - 雨に濡れる場所
  - ホコリの多い場所
  - 振動の多い場所



- 接続コードは、必ず付属のものを使用してください。また、付属の接続コードを他の製品に使用しないでください。



- 接続コードを無理に曲げたり、接続コードの上に重いものを載せたりしないでください。接続コードに傷がつき、ショートや断線の結果、火災や感電の恐れがあります。



- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対にいれしないでください。



- 次のような場合には、直ちに電源を切ってACアダプターをコンセントから外し、お買い上げ店またはスズキ各営業所へ修理を依頼してください。
  - 接続コード、またはプラグが破損したとき
  - 煙が出たり、異臭がしたとき
  - 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
  - 機器が（雨などで）濡れたとき
  - 機器に異常や故障が生じたとき



- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人の方が、監視／指導してあげてください。



- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。



- 本機の上に水の入った容器（花瓶など）、殺虫剤、香水、アルコール類、マニキュア、スプレー缶などを置かないでください。また、表面に付着した液体は、すみやかに乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

## 注意



- この機器は、風通しの良い、正常な通気が保たれている場所に設置して、使用してください。



- 接続コードを機器本体に抜き差しするときは、必ずプラグを持ってください。



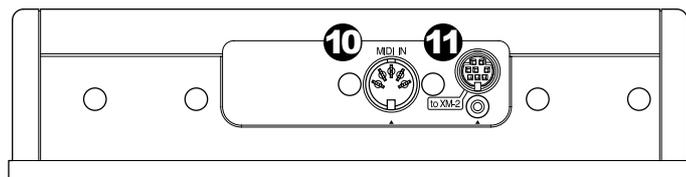
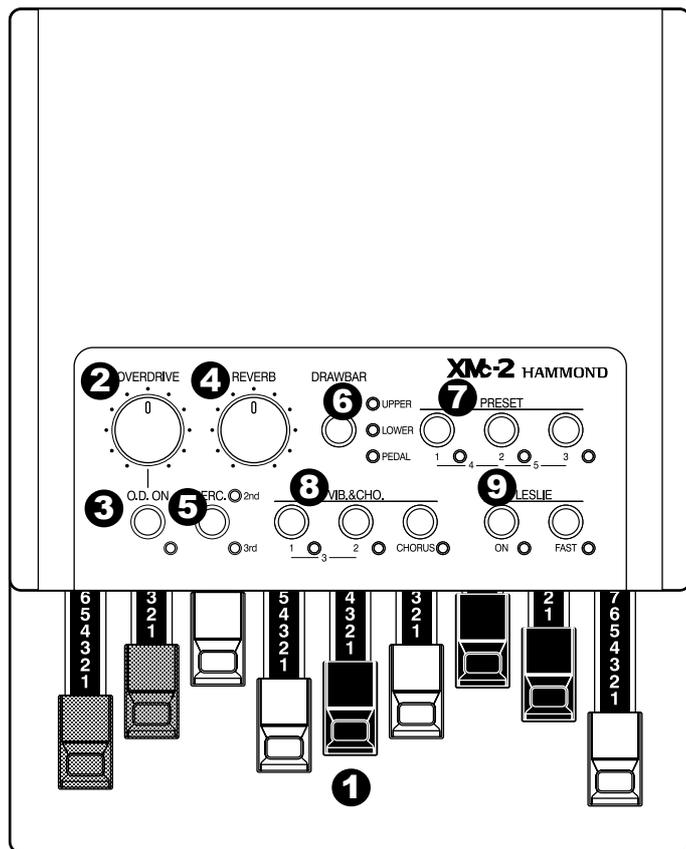
- 接続したコードやケーブル類は、煩雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手の届かないように配慮してください。



- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。



- この機器を移動するときは、接続コードをコンセントから外し、外部機器との接続を外してください。



## トップパネル

### 1. ドローバー

基本的な音色を作ります。

### 2. OVERDRIVE (オーバードライブ) つまみ

オーバードライブ量を調節します。

### 3. O.D. ON (オーバードライブ・オン) ボタン

オーバードライブ効果をオン/オフします。

### 4. REVERB (リバーブ) つまみ

リバーブ量を調節します。

### 5. PERC (パーカッション) ボタン

パーカッション音色を切り替えます。

### 6. DRAWBAR (ドローバー) ボタン

ドローバーでどのパートのレジストレーションを操作するかを選択します。

### 7. PRESET (プリセット) ボタン

登録された任意のパッチを呼び出します。

### 8. VIBRATO & CHORUS (ビブラート&コーラス) ボタン

ビブラート&コーラス効果を切り替えます。

### 9. LESLIE (レスリー) ボタン

レスリー効果を切り替えます。

## リアパネル

### 10. MIDI IN 端子

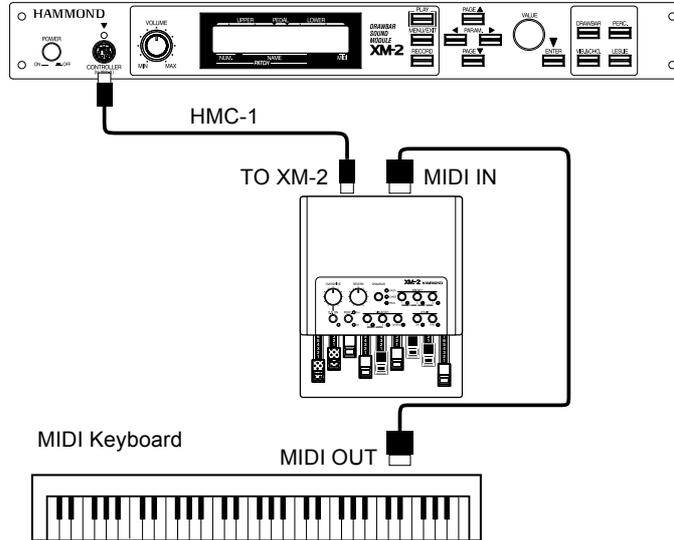
MIDI キーボード用の入力端子です。

### 11. TO XM-2 端子

付属の接続コード HMC-1 で本機と XM-2 とを接続します。

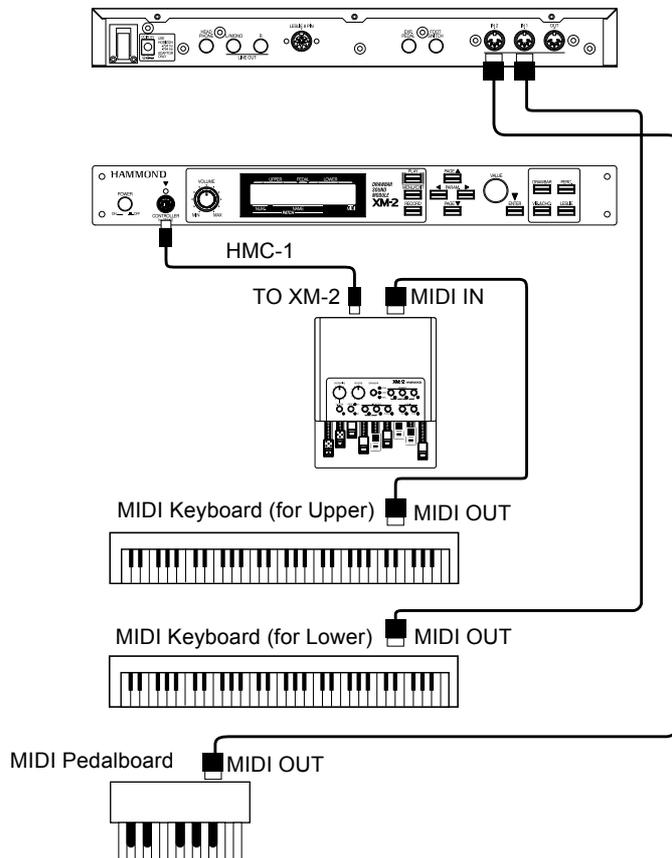
## 基本的な接続

本機の電源はXM-2より供給されますので、基本的に付属の接続コードHMC-1で本機とXM-2とを接続するだけでXM-2のリモートコントロールが可能です。



## 複数の鍵盤を接続する

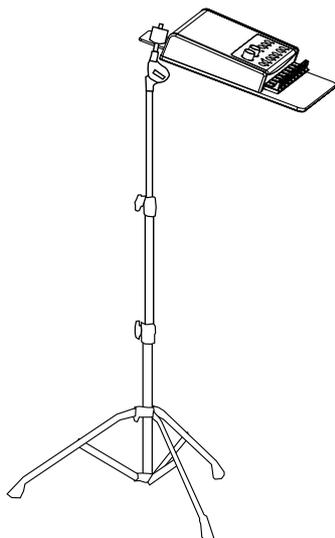
本機とXM-2のMIDI IN端子にMIDIキーボードを接続して、それぞれをUPPER, LOWER, PEDALの各パートに割り当て演奏することができます。XM-2のMIDIテンプレートを用途に応じ設定してください。



## XMC-2 をスタンドに設置する

スタンドアダプター SA-XMC2 を本機に取り付けることにより、本機を標準的なシンバルスタンドへ取り付けることができます。

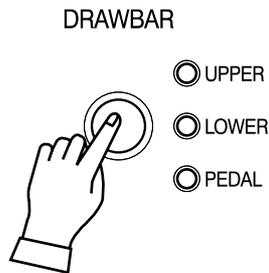
転倒を防ぐため、無理な角度や高さではご使用にならないください。



## ドローバーレジストレーション

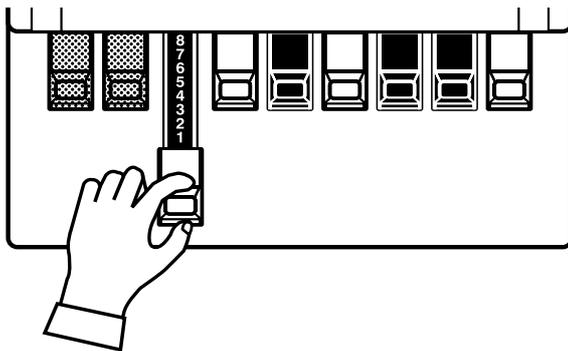
各パートのレジストレーションを変える

## ① 操作するパートを選択する



[DRAWBAR]ボタンを何回か押して、レジストレーションを操作するパートを選択します。[DRAWBAR]ボタンを押す度にボタン横のランプがUPPER (アパー)、LOWER (ロー)、PEDAL (ペダル)、消灯 (無効) の順に点灯し、それぞれが選択されます。

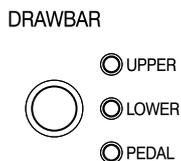
## ② ドローバーを操作する



UPPER及びLOWERパートは9本すべて、PEDALパートは16'と8'の2本のドローバーを使って、レジストレーションを操作します。

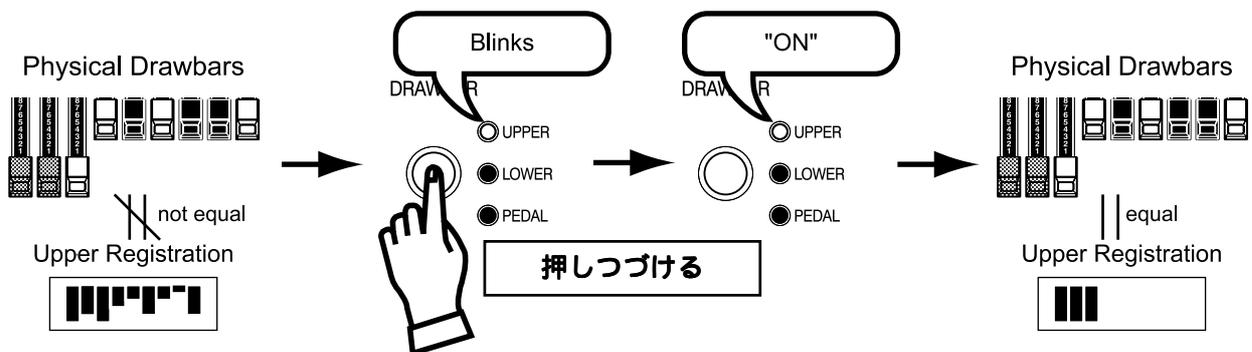
ドローバーレジストレーションは操作したフィートのみが変化します。動かさなかったフィートは、それ以前の値が引き続き使われます。

レジストレーションをドローバーに合わせる



[DRAWBAR]ボタンを何回か押して、レジストレーションをドローバーに合わせたいパートを選択します。

[DRAWBAR]ボタンをランプが点滅するまでしばらく押し続け、離します。現在の物理的なドローバーのレジストレーションと実際のレジストレーションが一致します。



## OVERDRIVE (オーバードライブ)

オーバードライブのオン/オフ



オーバードライブ効果を加えるには、[O.D. ON]ボタンを押してランプを点灯させます。

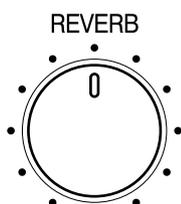
オーバードライブ量を調節する



オーバードライブ効果の量は[OVERDRIVE]つまみで調節します。

つまみを操作するまではつまみの位置に関係なく内部の値が使用されます。このため、つまみ操作開始時は急な変化が起こることもありますのでご注意ください。

## REVERB (リバーブ)

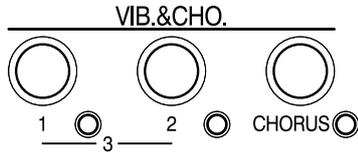


リバーブ効果の量は[REVERB]つまみで調節します。

つまみを操作するまではつまみの位置に関係なく内部の値が使用されます。このため、つまみ操作開始時は急な変化が起こることもありますのでご注意ください。

## VIBRATO & CHORUS (ビブラート&コーラス)

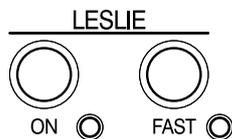
ビブラート&コーラス効果の設定には[1]、[2]、[CHORUS]の3つのボタンを使用します。それぞれのボタンの組み合わせによって、以下の効果がかかります。



Button			State
1	2	CHORUS	Effect
Off	Off	Off	Through
Off	Off	On	
On	Off	Off	V-1
Off	On	Off	V-2
On	On	Off	V-3
On	Off	On	C-1
Off	On	On	C-2
On	On	On	C-3

## LESLIE (レスリー)

レスリー効果の設定には[ON]、[FAST]の2つのボタンを使用します。それぞれのボタンの組み合わせによって、以下の効果がかかります。

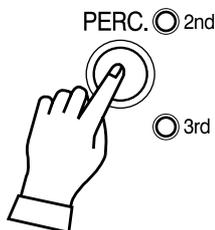


Button			State	
OFF MODE *1	ON	FAST	External Leslie Speaker	Internal Leslie Effect
Brak	On	On	Fast	
Thru	On	On		
Brak	On	Off	Slow	
Thru	On	Off		
Brak	Off	On	Brake	
Brak	Off	Off		
Thru	Off	On	Fast	Through
Thru	Off	Off	Slow	Through

\*1 OFF MODE (オフモード) は、XM-2のパネルボタンのパラメータです。

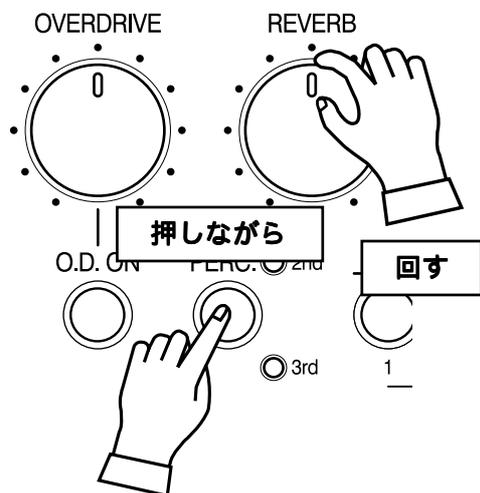
## PERC（パーカッション）

### パーカッションを足す



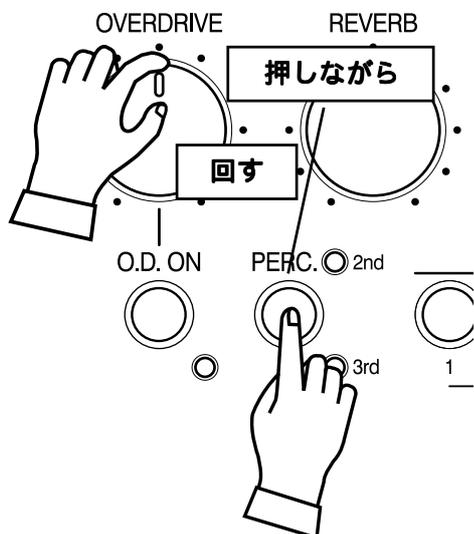
パーカッション音を足すには、[PERC]ボタンを何回か押して必要なパーカッション音を選択します。[PERC]ボタンを押す度にボタン横のランプが2nd（セカンド）、3rd（サード）、2nd+3rd（セカンド+サード）、消灯（無音）の順に点灯し、それぞれが選択されます。

### パーカッションのレベルを調節する



パーカッションのレベルを調節するには、[PERC]ボタンを押しながら[REVERB]つまみを回します。XM-2には2つのパーカッションボリューム、NORMALとSOFTが存在しますが、現在選ばれているボリュームのレベルが変更されます。

### パーカッションの減衰時間を調節する

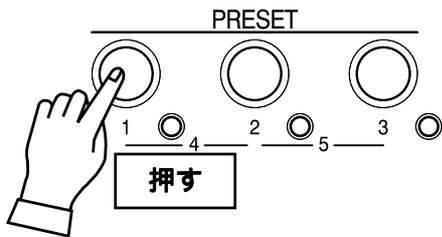


パーカッションの減衰時間を調節するには、[PERC]ボタンを押しながら[OVERDRIVE]つまみを回します。XM-2には2つのディケイ、SLOWとFASTが存在しますが、現在選ばれているディケイの減衰時間が変更されます。

## PRESET（プリセット）

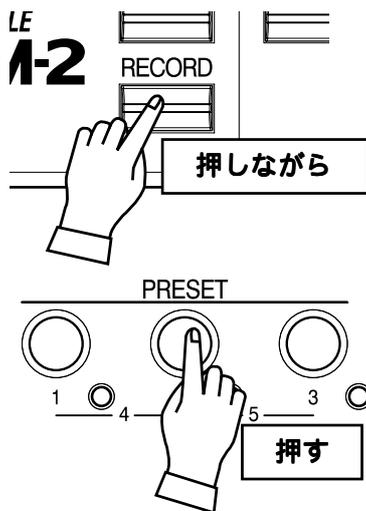
プリセットはXM-2の全パッチから任意の5個を呼び出すためのボタン群です。  
また、選択されたパッチへのセッティングの記憶も行えます。

### プリセットボタンでパッチを呼び出す



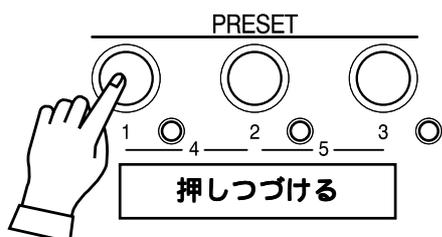
プリセットボタン[1]、[2]、[3]に登録されたパッチは、それぞれのボタンを単独で押すことで呼び出されます。プリセット4及び5に登録されたパッチを呼び出すには、プリセットボタン[1]と[2]、プリセットボタン[2]と[3]を同時に押します。

### プリセットボタンにパッチ番号を割り当てる



プリセットボタンに呼び出したいパッチ番号を割り当てるには、XM-2でそのパッチを呼び出し、XM-2の[RECORD]ボタンを押しながら本機の割り当てたいプリセットボタンを押してください。この操作によりXM-2のディスプレイに一定時間“Recording Preset...”が表示され、また本機のプリセットボタンのランプが一定時間点滅します。

### 現在のセッティングをプリセットボタンに記憶する



現在のセッティングをプリセットボタンに記憶させるには、プリセットボタンをランプが点滅するまでしばらく押し続け、離します。プリセットボタンに割り当てられたパッチに現在のセッティングが記憶されます。

XM-2のディスプレイに一定時間“Recording Patch...”が表示されます。

# 仕様

## ドローバー

9列1組

## コントロール

### レスリー

ON, FAST

### ビブラート&コーラス

V1, V2, V3, C1, C2, C3

### パーカッション

2ND, 3RD, 2ND+3RD

### オーバードライブ・オン

### ドローバーセレクト

UPPER, LOWER, PEDAL

## プリセット

1, 2, 3, 4, 5

## オーバードライブ

## リバーブ

## 付属品

接続ケーブルHMC-1

## 寸法

182(W)×47(H)×233(D)mm

## 重量

800 g

# サービスについて

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますので、所定の事項の記入後、記載内容をご確認の上大切に保管して下さい。

保証期間はご購入日より1年間です。保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理いたします。その他、詳細は保証書をご覧ください。

保証期間が切れましても、修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入の販売店またはもよりの営業所にお問い合わせ下さい。

## 株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 浜松市領家2-25-12 (053)461-2325



株式会社 **鈴木楽器製作所**  
V1.00-060531

Printed in Japan